

項目	選定のポイント	判断基準
1. 専門性	6次産業化の分野における高い専門性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6次産業化に必要な特定の専門業務に5年以上従事する等高度な専門知識を有すること ・ 農業関係の大学、研究機関、支援機関等に在籍、卒業などの実績があること ・ 上記に類する資格、経験等を有すること ・ 農林漁業者に対して適正な指導を行える専門性があること 等
2. 制度への理解	各種制度への基本的な理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6次産業化の制度に理解があること ・ 農林漁業者に対するコンサルティングや各種支援の実績があること ・ 制度を適正に理解して支援が実施可能なこと 等
3. 特定分野の支援実績	(6次産業化推進にかかる)特定領域における専門性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1または2に関する項目について、農林漁業者との交渉や支援の実績があること ・ 上記に類する経験等を有すること ・ 支援に際して関係機関等と連携するなど適正な支援実績があること 等
4. 全国各地への対応	全国各地へ出向き、業務を実施できるか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「全国対応可」との意思表示があること ・ 資料作成や報告など必要手続きを電子的手段で行えること
5. 高い倫理性と協調性	連携・コミュニケーション・実務対応の可否	<ul style="list-style-type: none"> ・ 懲罰履歴及び過去事業で恣意的な行動を行っていない事 ・ 法令や本事業における各種規約等を順守すること ・ 農林漁業者や関係機関の立場に立ち且つ、気持ちに寄り添った支援を行う意思があること ・ コーチングスキルを有していること
6. 考慮すべきスキル&ネットワーク	各能力・技術・人脈をしているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 技術的な能力 ・ 交渉力等の仕事を潤滑に進めるために必要な能力を有していること ・ 上記に類する資格・経験等を有すること ・ 活動を行うための人的資源を有しているか、活用できるか ・ 支援を潤滑に進めるために必要なコミュニケーション及びネットワーク構築が可能か